

ダイワJ-REITキャラバン東京 資料

2026年2月19日



1. 大和ハウスリート投資法人の概要と特徴

2. 成長戦略と足もとの取組み

3. 分配金について

名称 : 大和ハウスリート投資法人 (DHR)

決算期 : 2月・8月 (分配金支払 : 5月・11月)

運用会社 : 大和ハウス・アセットマネジメント株式会社

運用資産 : 物流施設・居住施設・商業施設・ホテル等

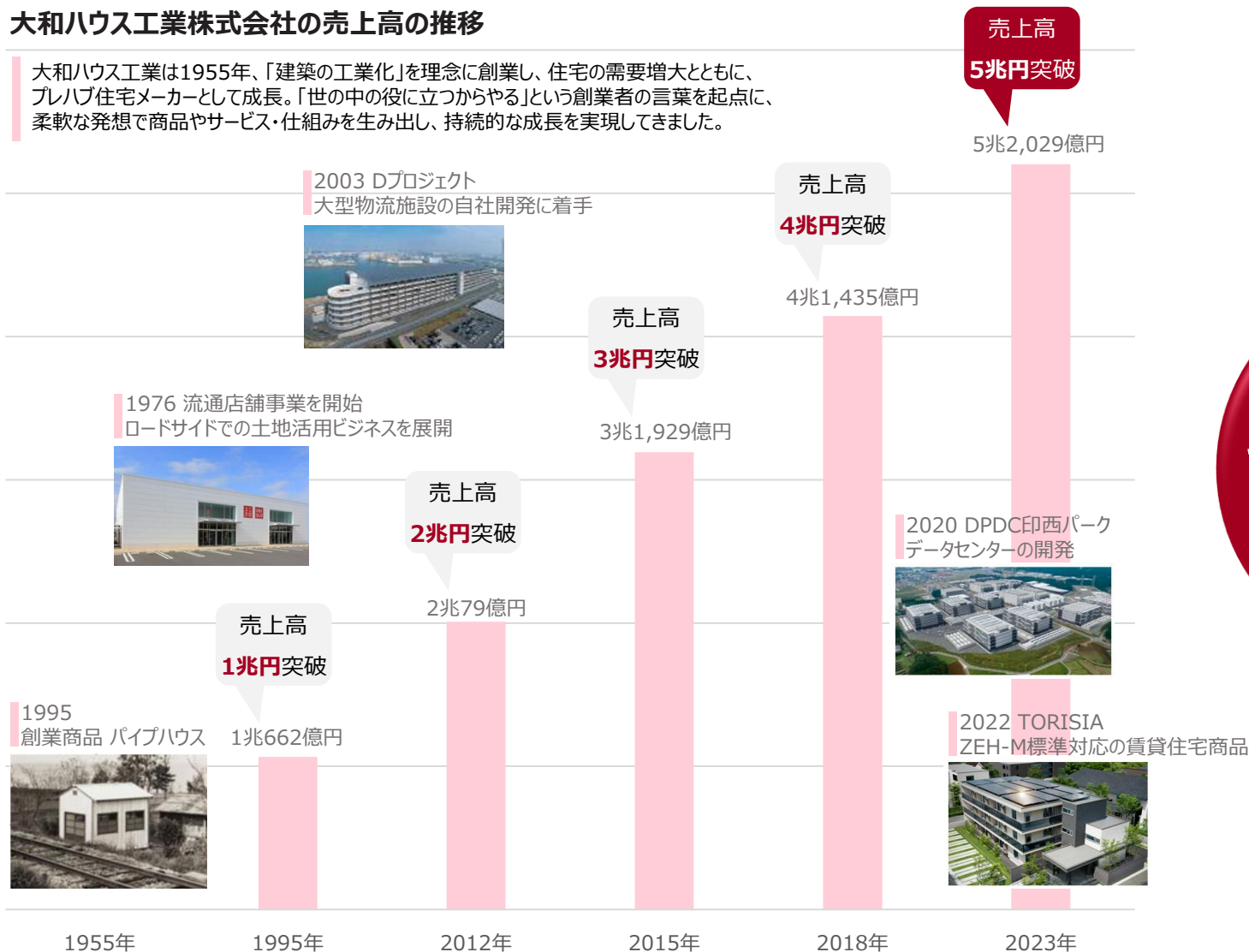
資産規模 : 9,127億円 (230物件)^(注)

格付 : JCR : AA (安定的) R&I : AA- (安定的)

大和ハウス工業を
スポンサーとする
総合型J-REIT

大和ハウス工業株式会社の売上高の推移

大和ハウス工業は1955年、「建築の工業化」を理念に創業し、住宅の需要増大とともに、プレハブ住宅メーカーとして成長。「世の中の役に立つからやる」という創業者の言葉を起点に、柔軟な発想で商品やサービス・仕組みを生み出し、持続的な成長を実現してきました。

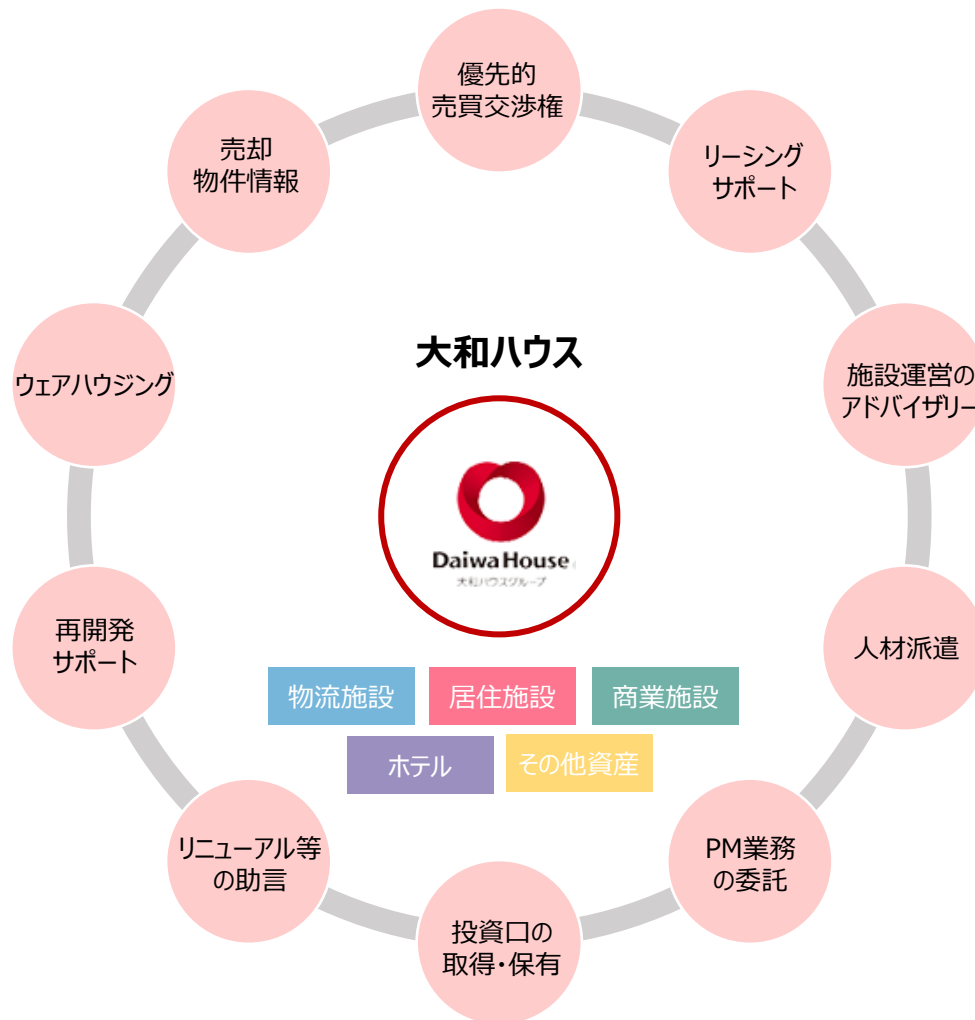


時代を先読みし、
収益モデルを変革
することで
加速的に成長

(出所) 大和ハウス工業株式会社の公表資料を元に本資産運用会社が作成

大和ハウスグループの多様なパイプライン・サポート

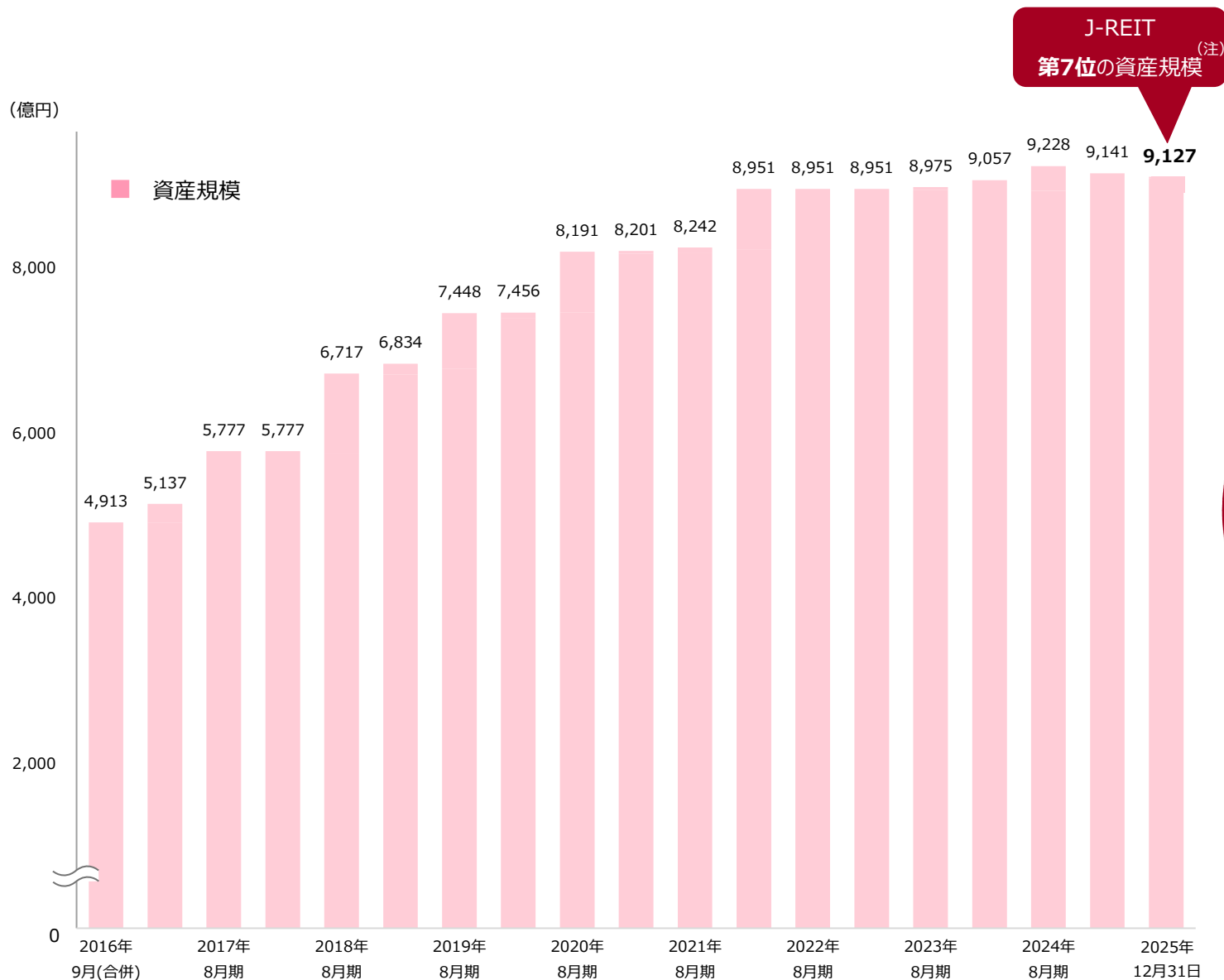
本投資法人は、大和ハウス及び大和ハウスグループの各パイプライン・サポート会社との間で、優先的売買交渉権の付与及び優先的物件情報の提供等を目的とするパイプライン・サポート契約を締結しています。強固なパイプライン・サポートを最大限に活用し、着実な成長を図ります。



大和ハウスグループ
の強固なサポートを
活用できる強み

(注) 優先的売買交渉権の主な対象資産を記載しています。

本投資法人の資産規模の推移

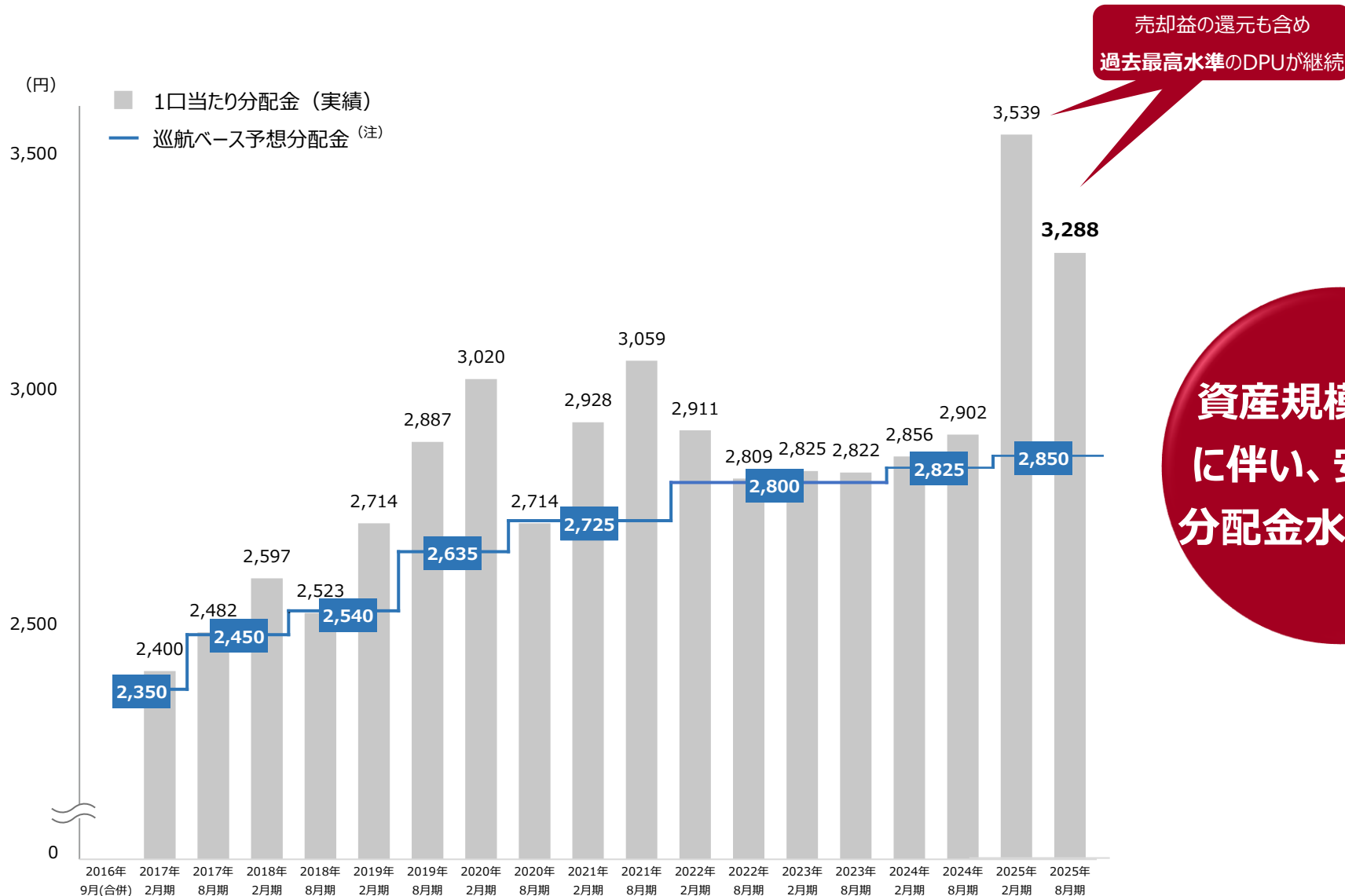


J-REIT
第7位の資産規模^(注)

スポンサーサポート
を活用し、J-REIT
有数の資産規模
に成長

(注) 2025年12月末時点のプレスリリースにて取得及び売却を公表している物件を含む取得価格ベースの資産規模を基準

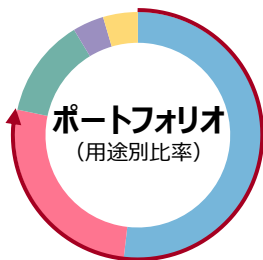
1口当たり分配金(DPU)の推移



(注) 巡航ベース予想分配金とは、期中における物件の取得・譲渡等による一時的要因及び固定資産税等の費用化の影響を考慮した1口当たり予想分配金をいいます。また、上記は2025年9月1日付で実施した投資口分割（2分割）を考慮しています。

保有資産の特徴 (2025年12月31日時点ポートフォリオ)

■ ポートフォリオの約8割が物流・居住施設



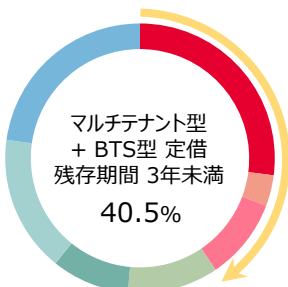
物流施設 51.8% 居住施設 26.5% 商業施設 13.0% ホテル 4.1% その他資産 4.6%



取得価格	9,127 億円	4,730 億円	2,419 億円	1,186 億円	375 億円	416 億円
物件数	230 物件	64 物件	130 物件	22 物件	8 物件	6 物件
NOI利回り ^(注1)	4.9 %	4.8 %	5.5 %	4.4 %	4.4 %	5.2 %
平均築年数	14.5 年	12.0 年	19.7 年	17.8 年	10.3 年	8.8 年
稼働率	99.4 %	99.8 %	97.7 %	99.2 %	100.0 %	100.0 %
地域別比率	首都圏 67.2% 中部圏 3.3% 近畿圏 7.6% その他 21.9%	首都圏 73.4% 中部圏 3.4% 近畿圏 5.6% その他 17.6%	首都圏 85.7% 中部圏 2.8% 近畿圏 9.4% その他 2.1%	首都圏 27.5% 中部圏 2.0% 近畿圏 15.6% その他 54.9%	首都圏 61.9% 中部圏 12.0% 近畿圏 3.9% その他 22.2%	首都圏 8.2% その他 91.8%

物流・居住施設
を中心とした強固な
ポートフォリオ

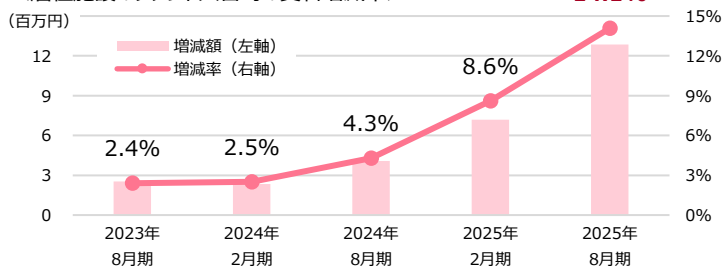
■ 物件入替を通じ、インフレ耐性の高いポートフォリオを目指す



■ マルチテナント型	27.0%
(注2)	
BTS型 定期借家契約 残存期間	
■ 1年未満	3.7%
■ 1年以上 3年未満	9.8%
■ 3年以上 5年未満	10.9%
■ 5年以上 7年未満	9.3%
■ 7年以上	16.4%
■ BTS型 普通借家契約	22.8%

■ 21期連続で入替時の賃料が増加し、足もとでは上昇率が加速

<居住施設のテナント入替時の賃料増減率>



(注1) 「NOI利回り」は、2025年3月・8月・9月に売却済みの物件を除く2025年8月期の実績値を年換算したNOI（固定資産税等控除後）を用いて計算しています。

(注2) 「BTS型」は、単一テナント専用のオーダーメイド型の物流施設で、「マルチテナント型」は複数テナントの入居を想定した物流施設を指します。

長期負債比率	平均利率	LTV <small>(注1)</small>	(格付) JCR
90.6 %	0.85 %	45.4 %	AA (安定的)
固定金利比率	平均残存年数	コミットメントライン <small>(注2)</small>	R&I
91.6 %	4.1 年	250 億円	AA- (安定的)

安定した運用資産
を背景に強固な
財務基盤を構築

有利子負債
410,950 百万円
(内訳)
借入金
372,550 百万円
投資法人債
38,400 百万円

メガバンク等を中心に安定したレンダーフォーメーション



(注1) 「LTV」(Loan to Value) とは、資産総額のうち有利子負債総額の占める割合をいいます。なお、本頁においてはのれんを除く数値を記載しています。
 (注2) 「コミットメントライン」とは、銀行との間で予め設定した期間・融資枠の範囲内で、借り手側の請求に基づき銀行が融資を実行することを約束する契約をいいます。

J-REIT業界でトップクラスのESGに関する先進的な取り組み



(注) 時系列は、GRESリアルエステイト評価への初参加を除き、公表日を基準としています。

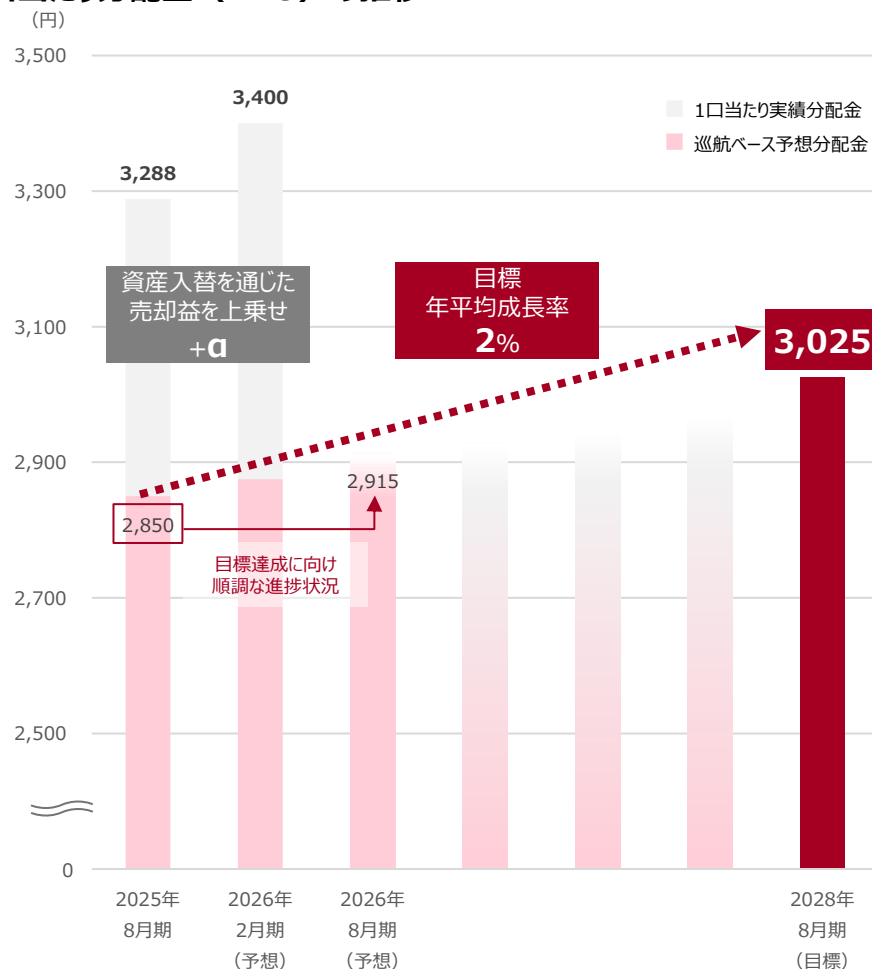
1. 大和ハウスリート投資法人の概要と特徴

2. 成長戦略と足もとの取組み

3. 分配金について

- ◆ 巡航ベース予想分配金^(注)の2%成長を目指す (3年間で+175円相当)
- ◆ 成長目標の達成に向けて順調な進捗状況

1口当たり分配金 (DPU) の推移



成長目標の内訳と達成への見通し

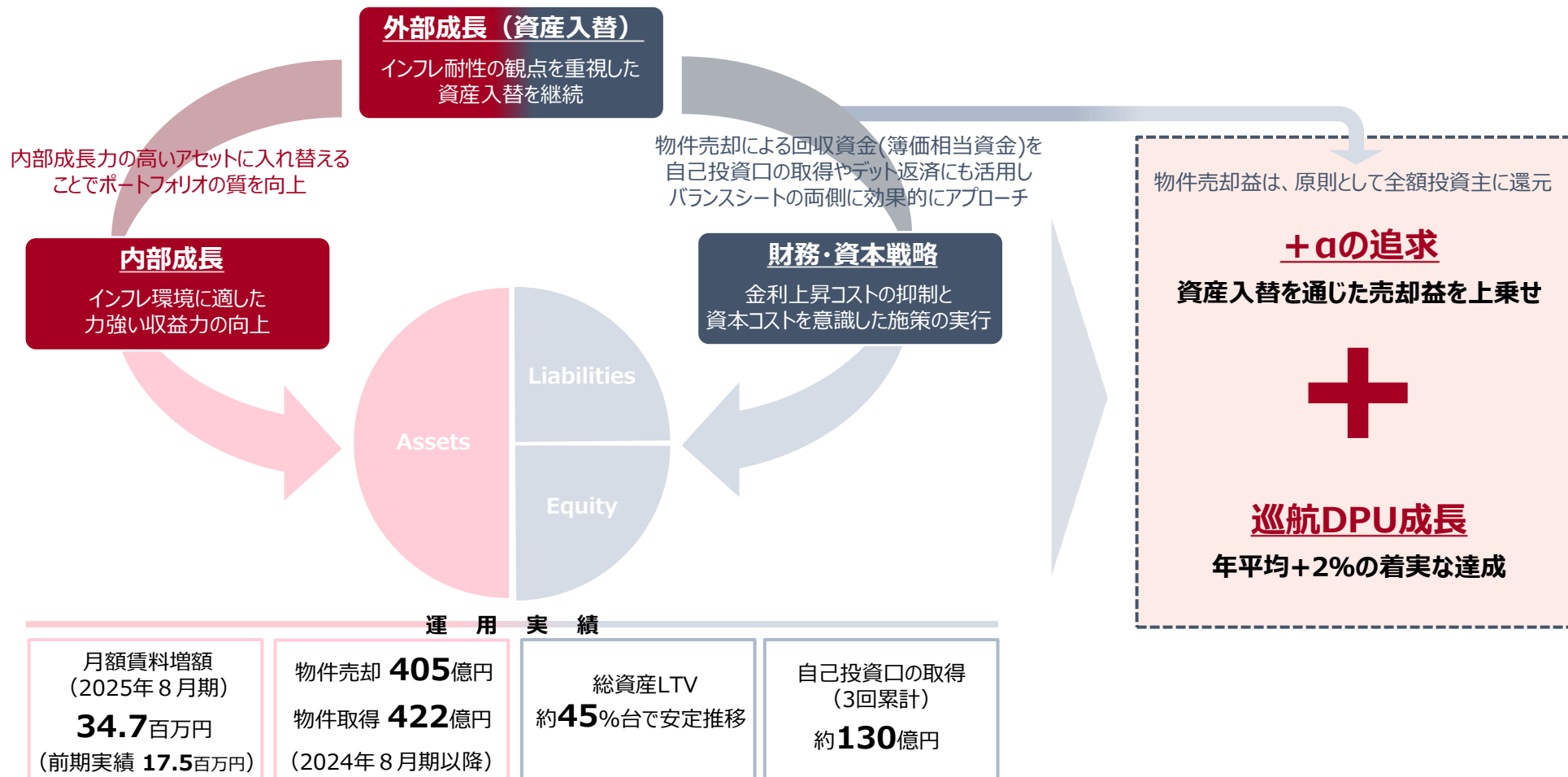
項目	成長目標の内訳 (2028年8月期目標)	2026年8月期予想における分配金への効果	
		進捗率	施策と効果(見込み)
外部成長 (資産入替含む)	+90円程度 物件取得 +125 物件売却 -35	2028年8月期目標の 進捗率 達成見込み 37.1% (+65円)	■ 物件取得: +39円 居住施設2物件を取得済、 ホテル1物件を取得見込み
内部成長	+140円程度 物流施設 +40 居住施設 +75 商業・ホテル等 +25		■ 物件売却: -35円 Dプロジェクト町田を売却済み
財務・資本 戦略	-55円程度 金利コスト増加 -90 自己投資口の 取得 +35		■ 物流施設: +20円 ■ 居住施設: +26円 ■ 商業・ホテル等: +10円 居住施設を中心とした賃料上昇
3年間	計175円	当初1年間	計65円

(注) 巡航ベース予想分配金とは、期中における物件の取得・譲渡等による一時的要因及び固定資産税等の費用化の影響を考慮した1口当たり予想分配金をいいます。なお、上記は、2025年9月1日付で実施した投資口分割(2分割)を考慮した投資口数を前提とした数値です。

成長目標達成に向けたアプローチと投資主還元強化

- ◆ 外部成長/内部成長/財務・資本戦略を柔軟に組み合わせ、巡航DPU成長目標の達成に向けて着実に前進
- ◆ 資産入替を通じて売却益が生じた場合、売却益を分配金に上乗せすることで投資主への還元も強化

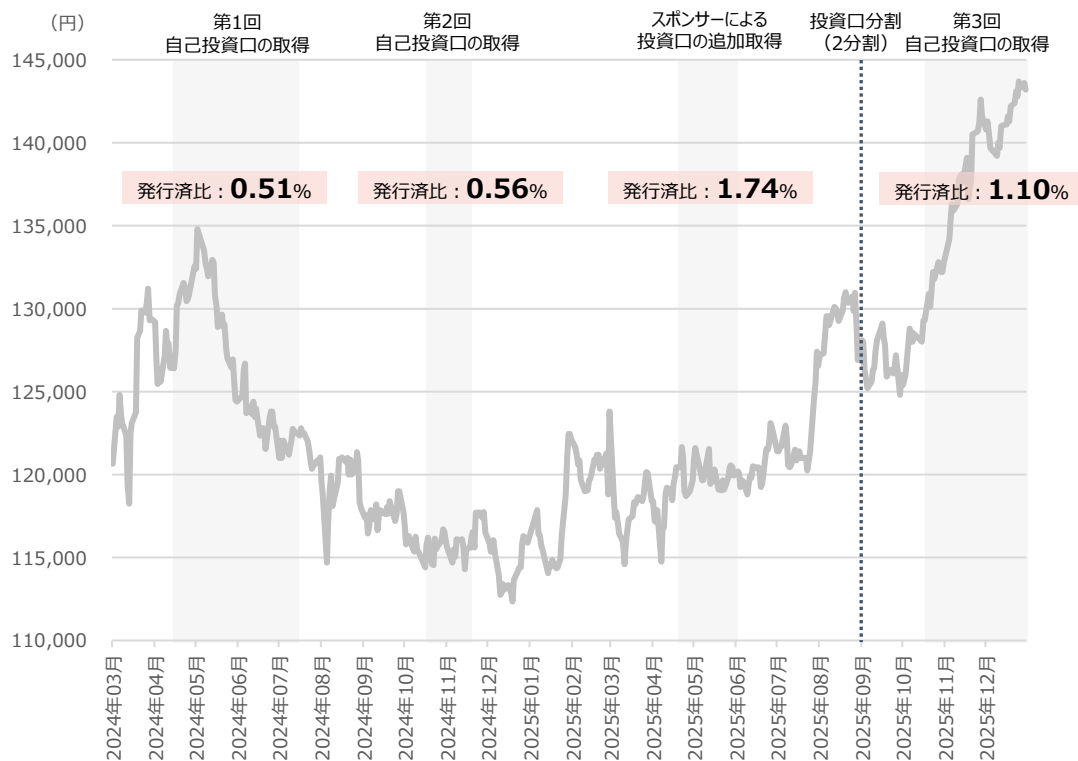
成長戦略を通じてバランスシートの両サイドへアプローチ



- ◆ 3回目となる自己投資口の取得を、過去最大の規模で実施（約70億円、発行済投資口数に対し1.1%相当）
- ◆ 自己投資口取得期間中に投資口価格は東証REIT指数を上回って上昇

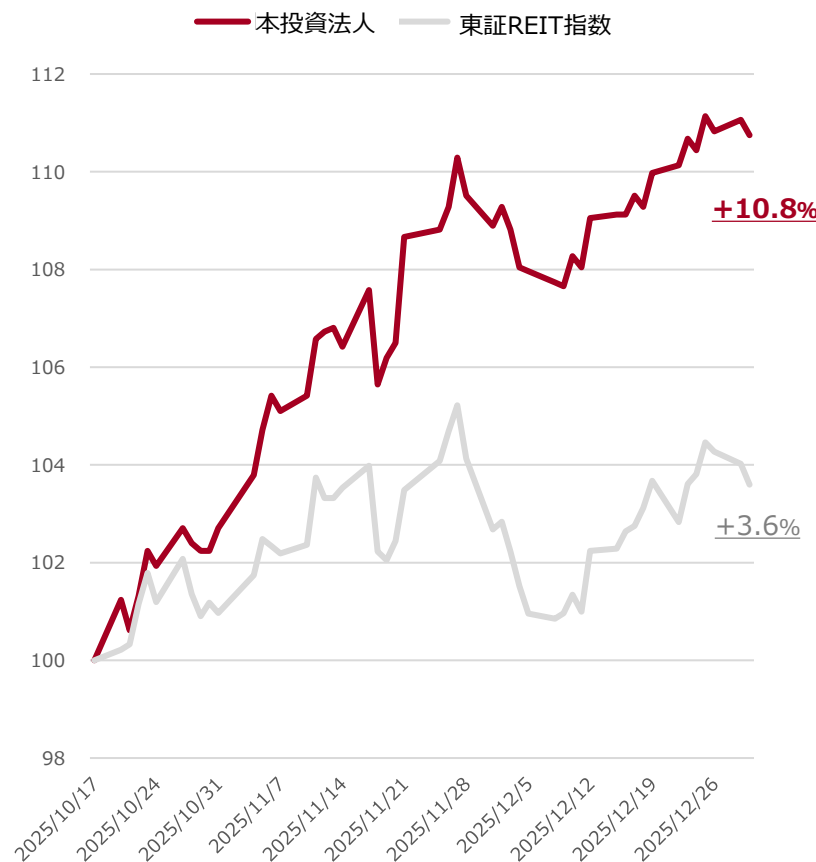
投資口価格の推移と資本政策の実行

- ✓ 2024年8月期以降、3回の自己投資口の取得を実施
- ✓ スポンサーグループによるサポート姿勢をより一層明確化する投資口の追加取得も実施
- ✓ 投資口の流動性向上を企図し、2025年9月1日付で投資口分割（2分割）を実施



(注) 2025年9月1日付で実施した投資口分割（2分割）を考慮しています。

自己投資口取得期間中の投資口価格の推移



(注) 2025年10月17日（自己投資口取得公表日）の終値を100とし、指数化しています。

- ◆ 100億円を超える売却益の還元（2024年8月期以降のみ）
- ◆ 引き続きインフレ耐性の観点で劣る物件を売却候補として検討し、ポートフォリオの質の向上を図る方針

物件売却と再投資の実績（2024年8月期以降）

	2024年8月期		2025年2月期		2025年8月期	2026年2月期以降
物件売却	Dプロジェクト富里	Dプロジェクト上三川	Dプロジェクト久喜Ⅱ	カスタリア都立大学	フォレオひらかた	Dプロジェクト町田
	BTS型物流施設	BTS型物流施設	BTS型物流施設	築56年の居住施設	テナント退きの商業施設	BTS型物流施設
所在地	千葉県富里市	栃木県河内郡	埼玉県久喜市	東京都目黒区	大阪府枚方市	東京都町田市
建築時期	2015年4月	2010年12月	2013年6月	1968年9月	2006年11月	2006年10月
売却価格	5,970 百万円	6,510 百万円	10,100 百万円	600 百万円	5,665 百万円	11,700 百万円
売却損益	1,430 百万円	- (注1)	2,330 百万円	24 百万円	3,774 百万円	2,790 百万円 (注2)
売却日	2024年8月30日	2024年8月30日	2024年9月2日	2025年1月31日	2025年3月3日	2025年8月29日 2025年9月1日
NOI利回り	4.6% (注3)	3.5% (注3)	3.1% (注3)	4.0% (注4)	3.1% (注5)	3.7% (注6)

売却益合計
100億円超

継続的に
物件売却を検討

インフレ耐性の観点で
劣る物件を優先的に
売却対象として選定
する方針



再投資	◆ 物件入替としてマルチ型物流施設・居住施設・ホテルを取得				◆ 累計で約130億円となる自己投資口の取得を実行		
	DPL浦安Ⅲ	セレッソローテ桜新町	カスタリア 京都西七条	ダイワロイネット ホテル西新宿	2024年8月期 取得・消却済	2025年2月期 取得・消却済	2026年2月期 取得・消却済
				約30億円 (発行済比：0.51%)	約30億円 (発行済比：0.56%)	約70億円 (発行済比：1.10%)	

(注1) Dプロジェクト上三川については、2024年2月期に889百万円の減損損失を計上しています。
 (注2) 2026年2月期における売却益見込み額（2,233百万円）を含みます。
 (注3) 2024年2月期実績における年換算NOI÷売却価格

(注4) 2024年8月期実績における年換算NOI÷売却価格
 (注5) 2024年8月期実績（テナント退去に伴う解約違約金等収入及び営業補償等費用を除く）における年換算NOI÷売却価格
 (注6) 2025年2月期実績における年換算NOI÷売却価格

- ◆ 豊富な含み益を活かした売却益の還元とポートフォリオの質の向上を推進
- ◆ スポンサーパイプラインより、プライム立地の西新宿のホテルを取得

売却

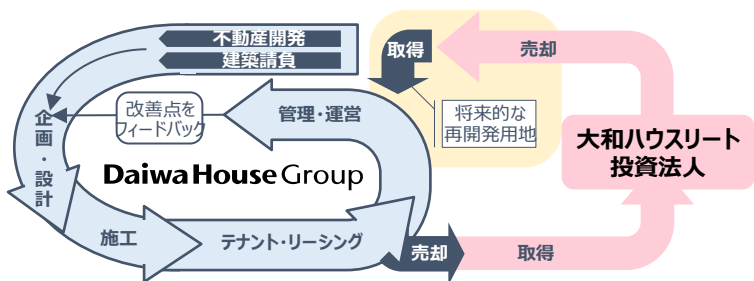
Dプロジェクト町田



BTS型 物流施設	スポンサー出資の SPCへ売却
所在地	東京都町田市
建築時期	2006年10月
売却価格	11,700 百万円
売却損益	2,790 百万円
2025年8月期	557 百万円
2026年2月期見込	2,233 百万円
売却日	2025年8月29日 2025年9月1日
NOI利回り (注)	3.7%

(注) 2025年2月期実績における年換算NOI÷売却価格

- ✓ 税務上の売却益を含め多額の含み益を有するBTS型物流施設を、2025年8月期と2026年2月期の2期に分けて売却
- ✓ スポンサーが出資するファンドに鑑定評価額を上回る価格で売却



取得

ダイワロイネットホテル西新宿



ホテル	スポンサーパイプライン
所在地	東京都新宿区
建築時期	2018年12月
取得価格	10,174 百万円
鑑定評価額	12,400 百万円
取得日	2025年11月4日
鑑定NOI利回り	5.3%

- ✓ インバウンドを含め年間を通じて宿泊需要の高い東京都心の新宿エリアで東京メトロ丸の内線「西新宿」駅から徒歩約5分に立地
- ✓ 大和ハウスグループの大和ハウスリアルティマネジメントと賃貸借契約を締結
- ✓ 客室数 280室のダイワロイネットホテル等が入居

カスタリア京都西七条



居住施設	スポンサーパイプライン
所在地	京都府京都市
建築時期	2006年6月
取得価格	1,000 百万円
鑑定評価額	1,040 百万円
取得日	2025年8月25日
鑑定NOI利回り	4.4%

- ✓ JR「京都」駅から徒歩約12分、京都駅からアクセス可能な京都市バス停留所から徒歩約2分に立地する居住施設

- ◆ 内部成長が期待できる優良物件の豊富なパイプライン
- ◆ 取得機会確保のため、開発物件の取得にも取り組む

大和ハウスグループの主なパイプライン（抜粋）

物件名称	タイプ	所在地		竣工(予定)年月
		ホテル	物流施設	
MIMARU東京 池袋	ホテル	東京都豊島区		2022年4月
MIMARU京都 河原町五条	ホテル	京都府京都市		2019年9月
MIMARU SUITES京都 CENTRAL	ホテル	京都府京都市		2020年1月
ダイワロイネットホテル博多冷泉 PREMIER	ホテル	福岡県福岡市		2019年7月
DPL伊勢原	マルチテナント型	神奈川県伊勢原市		2021年5月
DPL流山Ⅱ	マルチテナント型	千葉県流山市		2023年4月
DPL東雲	マルチテナント型	東京都江東区		2026年3月
DPL千葉四街道Ⅱ	マルチテナント型	千葉県四街道市		2025年7月
イーアス沖縄豊崎	モール型	沖縄県豊見城市		2020年3月
(仮称) 西橋本リブネスPJ	モール型	神奈川県相模原市		2026年春

(注) 本書の日付現在、上記の各物件について、本投資法人が取得する予定はありません。

- ✓ 将来的に内部成長を追求できる物件の取得を推進
- ✓ 総合型リートの強みを活かし、多様なアセットの豊富なパイプライン



開発物件の取得（アマネク熊本）



(注) 本書の日付現在における完成イメージ



ホテル	外部から取得予定
所在地	熊本県熊本市
建築予定時期	2026年7月
取得予定価格	4,750 百万円
鑑定評価額 (注)	5,300 百万円
取得予定日	2026年12月22日
鑑定NOI利回り	5.3%

(注) 2025年8月31日を価格時点とする未竣工建物等鑑定評価の評価額を記載しています。

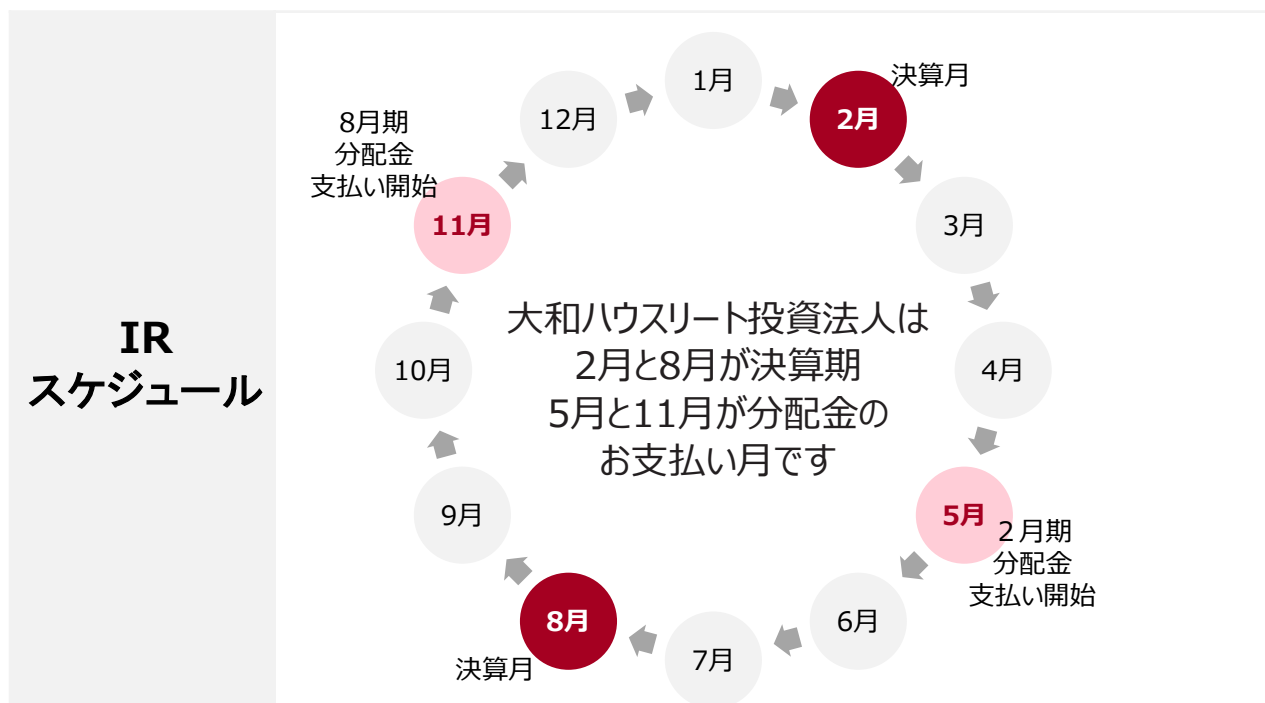
- ✓ 熊本県内最大の繁華街に立地する2026年7月竣工予定で、客室数176室の宿泊特化型ホテル
- ✓ (株)アマネクと長期の賃貸借契約を締結した上で、ホテル開業後の2026年12月に取得予定
- ✓ 固定賃料+変動賃料の賃料形態を導入

1. 大和ハウスリート投資法人の概要と特徴

2. 成長戦略と足もとの取組み

3. 分配金について

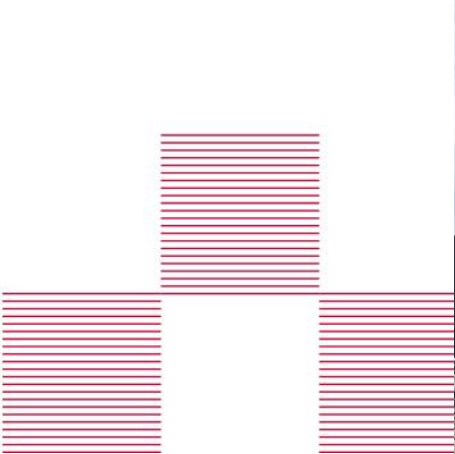
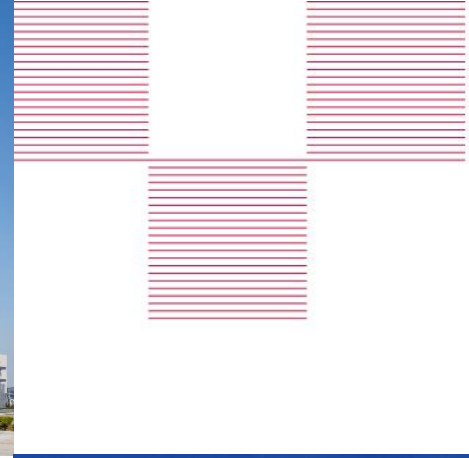
分配金	2026年2月期 予想 3,400 円		
	2026年8月期 予想 2,915 円		
	年間予想分配金	投資口価格	年間予想利回り
	6,315 円	÷ 円	= %



**これからも
大和ハウスリートを
よろしくお願いいたします**



Appendix



2025年8月期 決算ハイライト

物件売却益の還元に加え、内部成長が牽引し、分配金は7月の上方修正予想比 +76円

決算ハイライト

1口当たり分配金 (分割前)

6,576円

前期比
▲502円
修正予想比
+76円

1口当たりNAV (のれんを除く)
(分割前)

311,908円

1口当たりNAV
330,907円

前期比
+3,082円

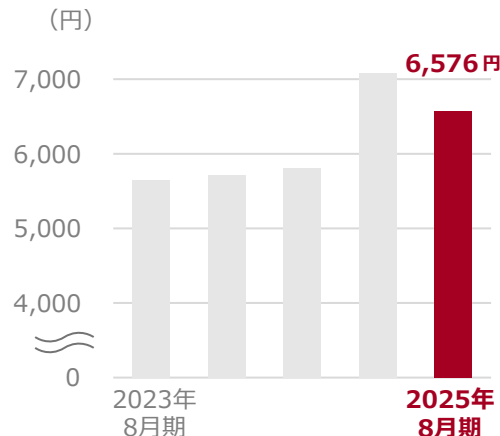
LTV (のれんを除く)

45.4%

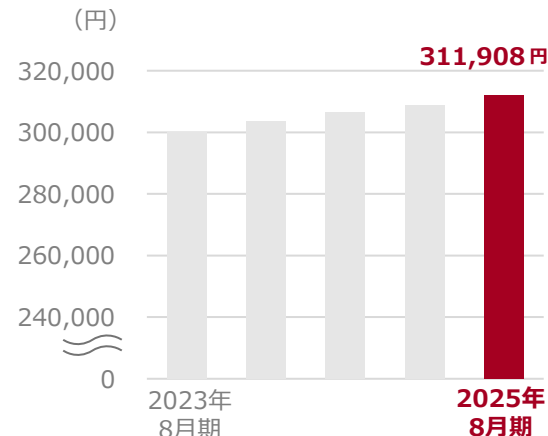
鑑定LTV (のれんを除く)
35.0%

前期比
±0.0%

1口当たり分配金の推移



1口当たりNAV(のれんを除く)の推移



トピックス

◆ 物件入替

取得： 居住施設 2 物件 20 億円
売却： 商業施設 1 物件 56 億円
BTS型物流施設 1 物件 117 億円 (8月と9月に分割売却)

- 豊富な含み益を活かした売却益の還元とポートフォリオの質の向上を推進

◆ 投資口の分割

分割割合： 1口 ▶ 2口
効力発生日： 2025年9月1日

- 投資家層の拡大と投資口の流動性向上を企図

ポートフォリオの質の向上を図る中で資産規模は前期比減少も、ポートフォリオは引き続き安定的に推移

ポートフォリオの運用状況

取得価格合計(百万円)

909,957

前期比
▲4,154百万円

稼働率

99.3%

前期比
+0.3ポイント

NOI利回り(注)

4.9%

前期比
▲0.1ポイント

償却後NOI利回り(注)

3.7%

▲0.1ポイント

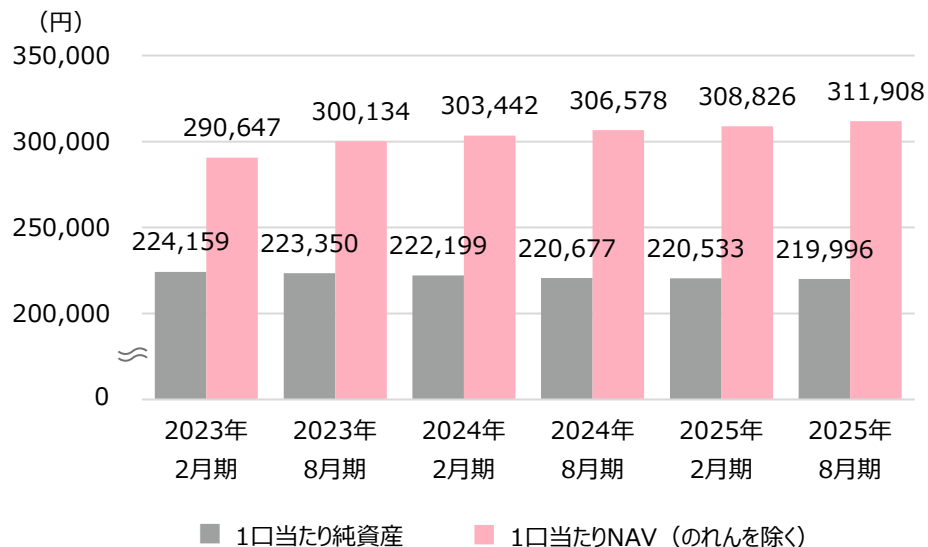
(注) 期中売却物件を除きます。

用途別の内訳

中核資産比率
95.4%

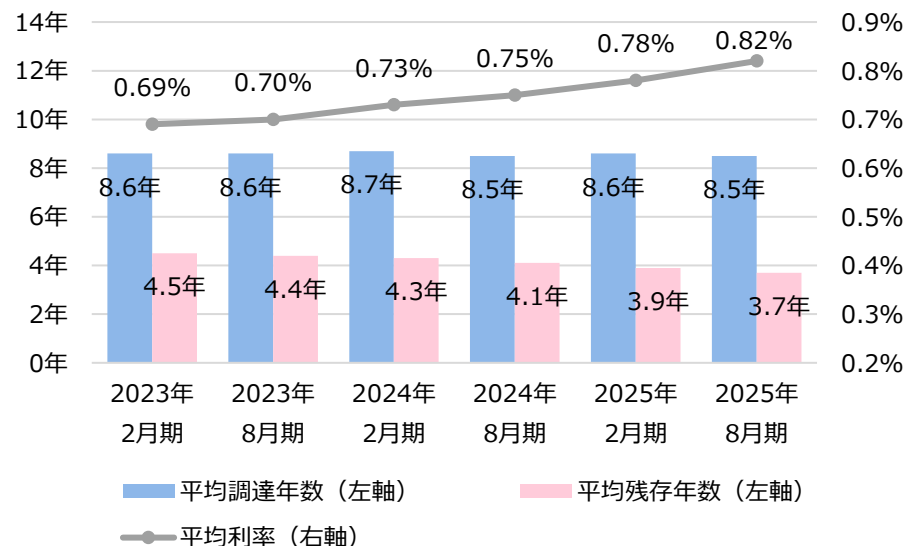
物流施設		居住施設	
取得価格(百万円)	比率	取得価格(百万円)	比率
480,379	52.8%	241,939	26.6%
稼働率	前期比	稼働率	前期比
99.8%	±0.0ポイント	97.4%	-0.6ポイント
NOI利回り	償却後	NOI利回り	償却後
4.8%	3.7%	5.5%	4.1%
商業施設		ホテル	
取得価格(百万円)	比率	取得価格(百万円)	比率
118,639	13.0%	27,340	3.0%
稼働率	前期比	稼働率	前期比
99.3%	+2.6ポイント	100.0%	±0.0ポイント
NOI利回り	償却後	NOI利回り	償却後
4.4%	3.4%	4.4%	3.3%
その他資産			
取得価格(百万円)	比率		
41,660	4.6%		
稼働率	前期比		
97.0%	-3.0ポイント		
NOI利回り	償却後		
5.2%	3.8%		

1口当たりNAV

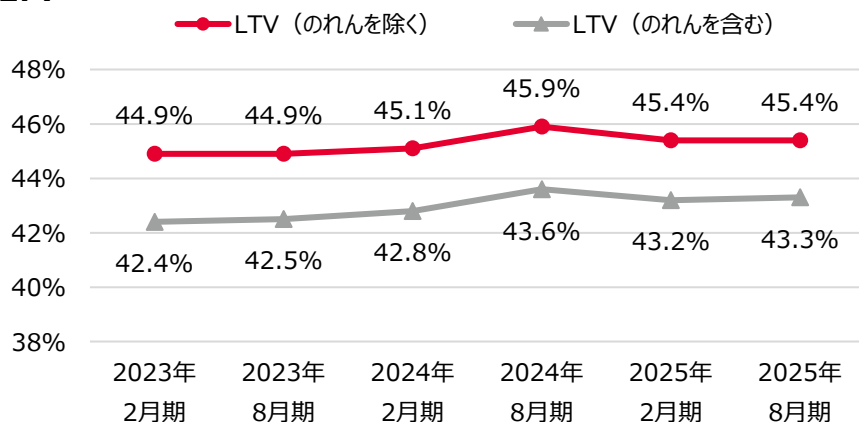


(注) 2分割前の数値です。

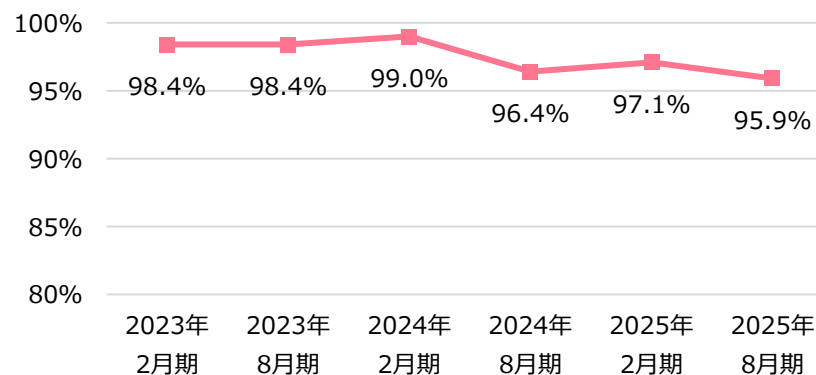
平均調達年数・平均残存年数・平均利率



LTV



固定金利比率



	2023年8月期	2024年2月期	2024年8月期	2025年2月期 (A)	2025年8月期 (B)	増減 (B - A)
運用日数	184日	182日	184日	181日	184日	3日
営業収益	29,920百万円	29,643百万円	32,253百万円	32,412百万円	34,308百万円	1,896百万円
営業利益	12,914百万円	12,138百万円	11,923百万円	15,022百万円	16,966百万円	1,943百万円
（内、不動産売却損益）	349百万円	0百万円	1,431百万円	2,354百万円	4,332百万円	1,978百万円
経常利益	11,224百万円	10,378百万円	10,056百万円	13,166百万円	15,024百万円	1,857百万円
当期純利益	11,224百万円	10,378百万円	10,055百万円	13,165百万円	15,022百万円	1,856百万円
1口当たり分配金 ^(注1)	5,643円	5,711円	5,804円	7,078円	6,576円	▲502円
発行済投資口の総口数	2,320,000口	2,320,000口	2,308,216口	2,295,239口	2,295,239口	-口
配当性向	100.1%	100.4%	101.1%	100.2%	100.0%	▲0.2ポイント
総資産	958,747百万円	957,752百万円	963,486百万円	952,383百万円	948,096百万円	▲4,287百万円
純資産	518,173百万円	515,502百万円	509,370百万円	506,176百万円	504,944百万円	▲1,232百万円
出資総額	268,042百万円	268,042百万円	268,042百万円	268,042百万円	268,042百万円	-百万円
出資剰余金（純額）	238,899百万円	237,039百万円	231,208百万円	224,954百万円	221,874百万円	▲3,080百万円
有利子負債	407,550百万円	409,550百万円	420,550百万円	411,550百万円	410,950百万円	▲600百万円
LTV（のれんを除く）	44.9%	45.1%	45.9%	45.4%	45.4%	-ポイント
LTV（のれんを含む）	42.5%	42.8%	43.6%	43.2%	43.3%	0.1ポイント
1口当たり純資産 ^(注1)	223,350円	222,199円	220,677円	220,533円	219,996円	▲537円
1口当たりNAV ^{(注1) (注2)} （のれんを除く）	330,134円	303,442円	306,578円	308,826円	311,908円	3,082円
1口当たりNAV ^{(注1) (注2)}	322,349円	324,802円	327,189円	328,689円	330,907円	2,218円
1口当たりFFO ^{(注1) (注3)}	7,963円	8,153円	8,080円	7,973円	7,920円	▲53円

(注1) 2分割前の数値です。

(注2) 1口当たりNAV：（出資総額 + 出資剰余金（純額） + 鑑定評価額 - 帳簿価格） / 発行済投資口の総口数

(注3) 1口当たりFFO（Funds from Operations）：（当期純利益 + 減価償却費 + のれん償却額 + 投資法人債発行費償却 + 商標権償却 ± 不動産等売却損益 + 減損損失 ± 特別損益） / 発行済投資口の総口数

	2023年8月期	2024年2月期	2024年8月期	2025年2月期 (A)	2025年8月期 (B)	増減 (B - A)	
物件数	230 物件	232 物件	231 物件	229 物件	230 物件	1 物件	
取得価格合計	897,549 百万円	905,781 百万円	922,879 百万円	914,111 百万円	909,957 百万円	▲4,154 百万円	
物流施設比率	52.4 %	52.2 %	53.1 %	52.8 %	52.8 %	- ポイント	
居住施設比率	26.8 %	26.5 %	26.0 %	26.2 %	26.6 %	0.4 ポイント	
商業施設比率	13.7 %	13.6 %	13.4 %	13.5 %	13.0 %	▲0.5 ポイント	
ホテル比率	2.5 %	3.0 %	3.0 %	3.0 %	3.0 %	- ポイント	
その他資産比率	4.6 %	4.6 %	4.5 %	4.6 %	4.6 %	- ポイント	
取得物件数・取得価格	1 物件 3,116 百万円	2 物件 8,234 百万円	1 物件 30,000 百万円	- 物件 - 百万円	2 物件 2,264 百万円 ^(注1)	2 物件 2,264 百万円	
売却物件数・売却価格	1 物件 1,001 百万円	- 物件 - 百万円	2 物件 12,480 百万円	2 物件 10,700 百万円	1 物件 8,005 百万円 ^(注2)	▲1 物件 ▲2,695 百万円	
含み損益	240,908 百万円	248,459 百万円	255,972 百万円	261,424 百万円	269,595 百万円	8,171 百万円	
賃貸可能面積	3,200 千㎡	3,217 千㎡	3,186 千㎡	3,135 千㎡	3,113 千㎡	▲22 千㎡	
稼働率	99.6 %	99.8 %	99.5 %	99.0 %	99.3 %	0.3 ポイント	
不動産賃貸事業	収益	29,570 百万円	29,643 百万円	30,822 百万円	30,057 百万円	29,975 百万円	▲81 百万円
	費用	12,509 百万円	12,145 百万円	13,506 百万円	12,914 百万円	12,838 百万円	▲75 百万円
	損益	17,061 百万円	17,497 百万円	17,315 百万円	17,143 百万円	17,137 百万円	▲5 百万円
減価償却費	5,602 百万円	5,650 百万円	5,702 百万円	5,491 百万円	5,493 百万円	1 百万円	
NOI ^(注3)	22,663 百万円	23,148 百万円	23,018 百万円	22,635 百万円	22,630 百万円	▲4 百万円	
NOI利回り ^(注4)	5.0 %	5.1 %	5.0 %	5.0 %	4.9 %	▲0.1 ポイント	

(注1) 建替えによるカスティア旗の台の追加取得分を含みます。
 (注2) Dプロジェクト町田の準共有持分20%の売却を含みます。

(注3) NOI：不動産賃貸事業収益 - 不動産賃貸事業費用 + 減価償却費
 (注4) NOI利回りは期中売却物件の影響を控除して記載しています。また、NOIを年換算して計算しています。

所有者別投資主数・投資口数内訳

所有者区分	2025年2月期				2025年8月期			
	投資主数		投資口数		投資主数		投資口数	
	投資主数 (人)	比率 (%)	投資口数 (口)	比率 (%)	投資主数 (人)	比率 (%)	投資口数 (口)	比率 (%)
個人・その他	20,544	94.9	131,536	5.7	21,302	95.0	137,440	6.0
金融機関	210	1.0	1,350,368	58.8	210	0.9	1,332,705	58.1
銀行・信託銀行	65	0.3	1,203,072	52.4	66	0.3	1,207,224	52.6
都市銀行	—	—	—	—	—	—	—	—
地方銀行	54	0.2	126,654	5.5	55	0.2	130,971	5.7
信託銀行	11	0.1	1,076,418	46.9	11	0.0	1,076,253	46.9
生命保険会社	9	0.0	55,137	2.4	7	0.0	45,224	2.0
損害保険会社	—	—	—	—	—	—	—	—
その他金融	136	0.6	92,159	4.0	137	0.6	80,257	3.5
信用金庫	77	0.4	37,620	1.6	78	0.3	40,558	1.8
その他	59	0.3	54,539	2.4	59	0.3	39,699	1.7
その他国内法人	465	2.1	137,287	6.0	474	2.1	179,238	7.8
外国人	399	1.8	500,867	21.8	414	1.8	505,745	22.0
証券会社	22	0.1	175,181	7.6	25	0.1	140,111	6.1
合計	21,640	100.0	2,295,239	100.0	22,425	100.0	2,295,239	100.0

主要投資主

氏名又は名称	2025年8月期	
	投資口数 (口)	比率 (%)
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	518,003	22.6
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	403,074	17.6
大和ハウス工業株式会社	131,200	5.7
野村信託銀行株式会社 (投信口)	117,052	5.1
SMBC日興証券株式会社	42,291	1.8
ステート ストリート バンク ウェスト クライアン トリーティ 505234	33,757	1.5
ステート ストリート バンク アンド トラスト カン パニー 505001	32,534	1.4
ステート ストリート バンク アンド トラスト カン パニー 505103	31,618	1.4
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	30,888	1.3
ジェーピー モルガン チェース バンク 385781	30,848	1.3
合計	1,371,265	59.7

ご注意事項

- 本資料は、情報提供を目的としたものであり、投資活動の勧誘や特定の銘柄への推奨を目的としたものではありません。
大和ハウスリート投資法人の投資口のご購入にあたっては、各金融商品取引業者へお問い合わせください。
- 本資料は、金融商品取引法、投資信託及び投資法人に関する法律およびこれに付随する政・府令、ならびに東京証券取引所
上場規則その他の関係諸規則で要請され、これらに基づく開示書類または運用報告書ではありません。
- 本資料の内容には、将来予想に関する記述が含まれていますが、現時点で入手可能な情報に基づいてなされた一定の仮説および判断に基づくものであり、かかる将来予想は将来における本投資法人の業績、経営結果、財務内容等を保証するものではありません。
- 本資料の内容に関しては、万全を期しておりますが、その内容の正確性、確実性、妥当性及び公共性を保証するものではありません。また、予告なしに内容が変更または廃止される場合がございますので、予めご了承ください。
- 事前の承諾なしに本資料に掲載されている内容の複製・転用等を禁じます。